

子供輝く

@TOKYO

子供輝く@学校プロジェクト

ホンモノ/体験（上野小）



第5学年『夢に向かって』

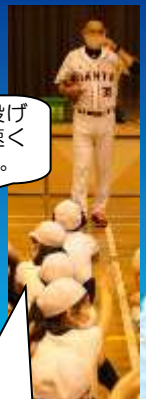
何事にもチャレンジすることが大事です。失敗しても大丈夫！



相手のことをしっかりと見て、投げてみよう。



福井さんの投げる球はとて速くて私の憧れです。



困難を乗り越えたお話から、失敗してもあきらめずに頑張る続けることの大切さを知りました。

自分は諦めてしまうことが多いので、これからは何事にも前向きに、楽しむ気持ちをもちながら努力していきたいです。

手の動かし方や見る方向など、とても分かりやすく教えていただき、投げるのが前よりも好きになりました。

福井さんに教えてもらった投げ方で投げたら、今までで一番遠くまで投げられました。

第3学年「グラブ職人に学ぶ」



これが本物の牛革か…。ここからいろいろな革製品に作り変えられるのだね。

作られている途中のグローブだね。がちりと縫われているから、壊れにくいね。



最後は自分たちで革製品作り



革の表面は、つるつるしている。これが「なめし」だね。触ってみると、表と裏で全然違うのだね。

台東区には野球関連の企業や工房が多く存在している。そうした中で地域の少年野球チームで野球に取り組む児童も多く、野球は身近に感じられる題材である。そこで、第3学年の社会科において、地域で工房を開いているグラブ職人である小林成謹氏をゲストティーチャーとしてお招きし、グラブ作りの工程や工夫、そこに込める思いについて特別授業をしていただいた。また、第5学年ではキャリア教育の一環として、元プロ野球選手の福井敬治氏をお招きし、夢をもつこと、夢に向かって進むこと、夢を叶えることについての講話をお聞きした。さらに、実際にプロの技も披露していただき、そのすごさを体感することができた。

どちらもホンモノに触れることによって、児童の心に響く特別な時間を過ごすことができた。

台東区立上野小学校